(様式2(1))

目標達成計画

事業所名グループホームまほろばの里

作成日: 平成 22 年 6 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4	自治会や老人会の会員など、地域の方の参加 も促して、より幅広い意見を聴取し、運営に活 かす努力は行っていたが今後は、さらに実践で きるように活動していく。	地域の方々が参加していただ〈ことで、より 幅広い意見を聴取する。	2カ月に一回の運営推進会議に、地域の老人会・民生委員等に出席を依頼し、グループホームの現状や支援について理解を深めていただき、幅広い意見を聴取し運営に活かしていく。	3ヶ月
2	8	他の研修も含め、内部研修や外部研修に参加 時は、グループホームとしての研修記録を資料 と共に整備し、ホーム内でいつでも活用できる ようにしていく。	内部研修や外部研修などの参加記録を基に、グループホームにおいても独自に勉強 会を行う。	月一回グループホーム内において勉強会を開き、研修内容・資料を整備し活用して、職員が向上できるようにする。	1ヶ月
3	11	運営に関する事項は、法人で委員会を持ち、話し合っている。しかし、グループホーム内でも運営や大事な決定事項を定期的に話し合う場を設け、サービスの向上に活かしていく。	グループホーム内で定期的に話し合い、決 定してサービスを向上していく。	法人全体のサービス向上委員会にも出席し、 他部署からの意見を聴取すると共に、月一回 グループホーム内でもスタッフ会議を開く。以上 にかかわらず、日々のカンファレンスで職員一 人一人の気づきを話し合い、サービス向上に活 かす。	'7/5
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。